

2008  
1  
No.302

# とせえ



## CONTENTS

### 巻頭特集 観光都市函館 より魅力ある街へ

- ◆税務相談ご案内…………… P14
- ◆新春紙上名刺交換…………… P16
- ◆各種検定試験・講習会ご案内…………… P26

# Consulate Bridal

宗教によらない自由な形の結婚式です。

函館市旧イギリス領事館で交わす

調印式をイメージするお二人の将来を約束する誓いは、  
きっとドラマチックな想い出となることでしょう。



おふたりにいちばん近い方々に囲まれながら、領事館を訪れる方々の賑わいのなかで、出発を祝うコンサレートウェディング。

外国旅行での経験や映画のシーンを想い出すチョットおしゃれなウェディングセレモニーです。

挙式の後のご会食は館内レストランで…。



ガーデンでの挙式(5月~10月上旬)  
館内での挙式(10月~12月、1月~4月)  
コンサレートウェディングプラン  
¥150,000(税込)  
(挙式料・衣裳・美容・着付・写真)

領事館結婚式

## 函館市旧イギリス領事館

Old British Consulate of Hakodate

函館市元町33番14号

TEL.0138(27) 8169(ブライダル直通)

# ともえ

1月号  
(通巻302号)

## 新春年頭所感

2 函館商工会議所会頭 高野 洋藏

## 新春特集

4 観光都市函館 より魅力ある街へ

## 会議所の動き

第2回臨時議員総会  
部会報告

陳情・要望活動

韓国観光客誘致訪問

ハコダデジタルVol.4

全道商工会議所常議員会・臨時会員総会

はこだてイカマイスター認定制度創設

2007年全国そろばんコンクール

地域振興フォーラム

女性会・青年部活動

8

## 中小企業相談所だより

14 税務相談ご案内  
各種セミナーご案内  
各種専門相談ご案内

16

## 新春紙上名刺交換

## 優良商工従業員表彰式

24

受彰者一覧

## 1月・2月スケジュール・おしらせ

26

各種検定試験ご案内  
各種講習会・セミナーご案内

28

会員異動のお知らせ

## 街の元気・情報交差点

29

2008はこだて冬フェスティバルご案内

## コンベンション情報

30

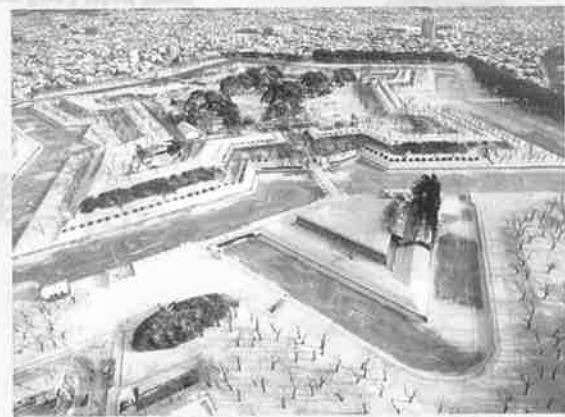
観光コンベンション情報

## ◆今月の表紙

雪化粧の五稜郭。

今年も2月29日まで五稜星の夢イルミネーションが開催されています。

(写真提供: 小松 英海 氏)



謹  
賀  
新  
年

旧年中は格別のお引立てを賜り  
まして心から御礼申し上げます。  
本年も会員皆様にとつて、良い年で  
ありますよう心からお祈り申し上げ  
ます。



# 年頭所感

---



函館商工会議所

会頭

高野洋藏

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様には健やかで輝かしい新年を迎えてられましたことを心からお喜び申し上げます。

地域経済を取り巻く環境は依然として厳しく、予断を許さない状況が続いておりますが、私は昨年11月の会頭就任の際、函館商工会議所の目指すべき方向として、大きな柱を4本掲げましたが、年頭にあたりまして改めまして申し述べます。

1. 北海道新幹線の新函館までの早期開業と高速交通体系の整備
2. 中心市街地活性化の推進
3. 基幹産業である観光の一層の推進
4. 小規模企業対策の推進

まず一点目の北海道新幹線関係であります。昨年末、平成20年度の北海道新幹線の工事費178億円が内示されました。全体の工事費4,700億円のなかでは178億円を含めましても予算進捗率は8%にとどまっており、平成22年の開業に向け最終段階に入っています。東北、九州新幹線のことを考えますと、止むを得ないものと考えております。

今後も、平成27年度の新函館までの一日も早い開業と札幌までの延伸決定のため、官民一体となり、地域をあげて諸活動を展開していかなければならぬものと思っております。

一方、北海道新幹線の整備と並び、地域にとりまして重要なのは高速交通体系の整備であります。北海道縦貫自動車道の整備はもとより、新幹線新函館開業時に新外環状線が、時を同じくしての全面開通を願っているところであります。

港湾関係では昨年9月、東日本フェリー(株)が函館—青森間に世界最大級の双胴型高速フェリーを就航させ、大きな話題をよびました。今年4月末には2隻目が就航予定であり、これに合わせて整備が遅れています青森側ターミナルも完成予定であります。

文字どおり津軽海峡を結ぶ重要な足となり、観光面での期待も大きくふくらんでおります。また、将来的には大型観光客船が市を中心部に接岸できる埠頭の整備が必要であり、関係機関への強いはたらきかけが重要と思っております。

二点目は中心市街地活性化への具体的な取組みであります。近年、函館市内におきまして郊外型大型店、専門店の相次ぐ出店により、既存商店街は衰退しております。特に駅前大門地区は往時の賑わいではなく、空店舗、空地が目立っております。国が中心市街地に商業や都市機能を集約した効率的でコンパクトな街づくりを目指し、街づくり3法を大幅に改正したところであります。函館市におきましても、早期に中心市街地の活性化に取組む必要を強く感じているところであります。

三点目は基幹産業であります観光の一層の振興であります。観光客入込数が500万人割れが続き、函館空港の乗降客数も就航便数の減少や機材の小型化等により年間200万人を割り込むのは避けられないものと思われます。

比較的安定した状態の台湾からのチャーター便の定期便化や、観光客のウェイトの高い国内便の路線新設や増便の働きかけを強め、500万人台復活の早期実現を目指したいと考えております。そのためには、これまでの函館山からの夜景や西部地区の景観に頼るだけではなく、道南地区近郊の観光地を含む広域型・体験型の観光ルートを開発し、滞在型観光へ飛躍することが必要であります。また、今年は7月に洞爺湖サミットが開催されますので、北海道を代表する観光地函館を大いにPRし、観光振興に結びつけることも重要と考えております。

四点目は情報力や資金面で、脆弱な体質にある小規模企業の経営力向上のための支援を強力に推し進めることであります。具体的にはマル経資金のさらなる活用や、商工会議所独自の制度として創設し最近利用率が高まりつつある新規開業者向け利子補給制度の一層のPRのほか、各種セミナーの企画実施も重要と考えております。

これらは、従来から会員の大部分を占める、中小企業対策に位置づけ取組んでまいりましたが、さらに充実させたいと考えております。

平成20年も、まだまだ厳しい状況が続くものと予想されますが、商工会議所は正副会頭はもとより議員、役職員一体となって地域経済の活性化、会員企業の経営安定のため、一層努力しなければならないものと気を引き締めており、以上の4項目を活動の柱として取組んでいきたいと考えております。

皆様方の一層のご支援ご協力をお願い申しあげます。

新 春 特 集

# 観光都市函館 より魅力ある街へ！



昨年11月1日から新体制での再スタートとなった本所では、総合交通ネットワークの整備推進、中心市街地活性化への具体的な取り組み、地域基幹産業である観光の一層の振興、小規模企業への経営力向上のための支援等を中心に、これまで以上に強力に推進していくこととしています。

特に北海道新幹線や北海道縦貫自動車道等の基本的なインフラの早期整備と、その効果を最大限に發揮するための地域の魅力づくり、とりわけ観光産業の振興については改めて最重要課題に位置付け、取り組んでいきたいと考えています。

本号では、観光都市函館の今後の課題と、函館がより魅力ある街へと飛躍するための方策等について、各界のご意見を伺いました。



日本銀行函館支店長  
服部 誠 弘氏

東名阪での暮らしを経験してきた私が函館に赴任して最も感動したのは5～6月の快適な天候です。日が長く爽やかな夕暮れ時の元町界隈をぞろ歩きは最高の贅沢です。東名阪等で働く人達には、この時期にもっと函館を訪れて欲しいものだと思います。

ところで、観光振興策を考える上での一つのポイントは、観光客のニーズの多様化です。市街地のホテルに泊りし大門や本町を食べ歩く団塊おやじ、知る人ぞ知る道南の穴場をレンタカーで回る台湾人等、当地を訪れる観光客の属性とニーズは多様化しています。

他方、東京では、北京や上海からの中国人客が大型バスで銀座に乗り付け、高級ブランド品を買い回っている由、アジア勢の観光ニーズは経済成長とともに変化しています。

当地の観光関連業者としては、観光客の旅行ニーズの変化に合わせて商品やサービスを進化させ、全体としての多様性を確保することが肝心です。しばしば言われる広域観光や体験型観光の開拓は、こうした対応の一環と言えます。

中小企業であっても、数多くの事業者が、想像力を働かせながら、強みを生かして事業の質の向上を図り、新たな分野を少しずつ開拓すれば、函館としての対応は進みます。どのサービスはどの会社が提供、といった情報が判り易く鳥瞰図的に整理され公示されれば、ウェブサイト等をみて旅行計画を立てる観光客にも不便はありません。

また、できるだけ多くの事業者や市民が情熱をもって観光振興に参画することも重要です。そのために、市役所はじめ官民のリーダーには、観光施策や街のあり方に関して現実に立脚した一貫性ある将来ビジョンを提示し続けること、事業者や市民の自主的な取組みを促進・支援する枠組みを提供することが期待されます。



道南高速交通ネットワーク推進連絡協議会  
代表幹事 折 谷 泉氏

私達の住む函館圏は古くは縄文時代から海峡を越えて地域の暮らしや文化を育んできました。北前船、開港、箱館戦争等、北の大地に夢をかけた人々、先取の精神、志、気概に満ちあふれていた時代、世界の宗教、文化、技術を入れ、しかも和の心を失わず“和魂洋才”的独自の文化や街を形成して参りました。

私達は、「地域の資源を活かし、地域力を高めることが、ひいては元気な日本の創造につながる」との思いから、とりわけ「総合高速交通ネットワークの整備実現」について、大きな課題として捉え、勉強会、フォーラム、中央要望活動等を行って来ました。

現在、新幹線、道路網を始め陸海空の高速ネットワーク化へ向けた整備が進められ、その活用策等の検討も始まっています。

新幹線開業による海峡新時代の到来を見据え、知恵と工夫を凝らし、例えば、多様な交通手段を組み合わせて「4つの半島に囲まれた大きくて魅力的な陸水域の再発見」と、更なる海峡交流の活性化に取り組むべきと思います。

函館にとどまらず道南圏全体の連携に向け、今、当地域ではシーニックバイウェイ北海道（道をきっかけに地域住民と行政が連携し、美しい北海道づくりを目指すとりくみ）の中で、指定ルートを受け、地域の人が汗を流し魅力を高めて行こうと動き始めています。

これから約10年、函館圏を巡る陸海空の交通ネットワークは、劇的に変わろうとしています。また、開港150周年を迎えるタイミングで函館国際水産海洋都市構想の実現や、市中心部に接岸出来る大型観光客船埠頭整備等もアピールしてはどうでしょうか。

私達も力を合わせて一層の観光、産業、文化の振興と函館圏の繁栄を願い努力して参りたいと思います。



函館に移住  
弘田さんご夫妻

私達は5年前に函館に越してきましたが、函館は以前にも仕事の関係で2年ほど住んだことがありました。

定年を期に、これから的时间を夫婦で楽しく過ごしたいと思い、自然があり、空気や水が美味しい地域で暮らすことを考えました。地域を限定し、以前にも住んだことのある東京、長崎、広島、さらに実家のある高知、そして函館が候補として浮かびました。

そのなかでも、函館が2年間の生活経験から、自分達にこれから的生活を最も充実させてくれる土地であると確信し、函館に決めました。

実際、移り住んでみて改めて素晴らしい街だなと思いました。函館山からの景色はもちろん、ちょっと足を運べば素晴らしい自然があり、歴史を感じることのできる建造物が建ち並び、更に食べ物がすごく美味しいというのも魅力。こんな素材が揃っている街はそうはないと思います。

北海道での生活の難点は冬ですが、幸い私達夫婦の一番の趣味がスキーということは幸運です。また、夏の期間は気持ちのいい環境でゴルフを楽しみ、四季折々の季節を肌で感じができるのもいいですし、その帰りに温泉へ寄って疲れを癒すことができるのも函館ならではだと思います。

街の景観の良さは言うまでもありませんが、函館に住む人達が”我が街”に愛着を持ちながら、もっといい街にしようといろいろな活動を行っている活発な街で、私達もぜひ参加したいと思います。

さらに、私達はもともと自然とふれあうことが好きで、お気に入りは四季の杜公園を散歩したり、函館山を登ったりすることです。自然はその季節になるといろんな表情をしてくれます。

嬉しいことに、孫も函館が大好きで、都会ではできないことが函館では体験できるので、毎年喜んで遊びに来てくれます。いろんなことを体験し経験できるこの街こそが、魅力のある街ではないでしょうか。今は毎日が充実し、夫婦揃って函館を満喫しています。

今後は、観光都市として、夜景・西部地区の景観等はもちろん素晴らしいですが、最近では戸井マグロやガゴメ昆布等の新函館ブランドを生かしながら、全国へ情報発信していくければもっと多くの人達が函館を訪れると思います。そのほかにも、大沼公園をはじめ市内周辺には集客できる魅力ある観光スポットがたくさんあります。これらを生かしつつ周辺地域を巻き込んでの観光ルートを形成していくればさらに観光の幅が広がり、2泊、3泊といった滞在型の観光客が増えてくるのではないかでしょうか。



(株)トライワッカ北海道  
代表取締役 茂呂 信哉 氏

今年4月始めから、ベロタクシーという自転車タクシーで観光客の方に函館を観光していただくビジネスを起業することとなりました。私は千葉県成田市の生まれで、北海道大学水産学部のキャンパス移行をきっかけに函館に来ました。

函館の魅力は何といっても函館に住む人々のあたたかさ、そして市民が少しずつ作り上げてきた歴史的街並みだと思います。こういった函館の持つ観光資源を有効利用し経済面で街が活性化する「持続可能な観光」の仕組みづくりが肝要だと考えます。私は特に函館の西部地区でベロタクシーを走らせてことで函館を活性化するお手伝いができればと考えています。

さて「地域が活性化している」とはどのような状態を指すのでしょうか？

私は、函館市をひとつの国とするならば、海外も含むほかの街から「外貨」を稼ぎ、地域にヒトとカネが集まる状態だと考えています。函館市には世界に誇れる素晴らしい観光資源があり、これを有効に活かすべきです。観光客が「函館でお金を使いたくなるような観光資源の見せ方」を街全体として戦略を組むことで、結果として観光が盛り上がります。地域が活性化することにつながると私は考えます。

では、観光で街が潤えばだれが一番得をするでしょうか。私を含む観光をメインにしている産業が潤います。ですが、それだけではありません。そこには「人」が集まるわけです。人が集まれば、私みたいな新しい事業を始めようとする挑戦者も生まれるかもしれません。私が思うに、このまちのもうひとつの最大の財産は函館市を基盤とする古くから続く産業であると考えます。

水産業・運送業・製造業・建設業をはじめ函館の基盤となっている産業に再びスポットがあたれば、より大きなビジネスチャンスが生まれ、若者が新たな産業を創造できれば函館は非常にこれからおもしろくなるな、と感じています。

ただ、少し残念なのは、この函館の観光資源を適切に活かせる人材が不足していると考えています。私自身が函館における観光のパイオニアになりたいと考えております。また、私の志に共感していただければ、函館の観光産業活性化によりいっそう加速していくだろうと思います。



函館市商工観光部長  
桜井 健治氏

観光客の旅行形態が、それまでの団体型から小グループや個人型へと変化し、物見遊山から体験型や滞在型へと移行してきました。最早、函館山の夜景オンラインでは、滞在日数を伸ばすことが出来ません。周辺市町との連携による広域観光の強化が不可欠になってきているといってよいでしょう。

函館を要にして、松前～江差と恵山～大沼を結ぶ広域観光ルート「エイトライン」は、既に死語になったのかも知れません。しかし道南地域には、歴史や味の深い資源が山積しておりますので、共通テーマや物語性を持たせた広域観光ルートとしてよみがえらせることが是非とも必要であると考えます。

そこで、素材活用という視点から特化した事例を考えてみました。例えば「箱館戦争の舞台を巡る旅」と題するコース設定です。渡島は、森町鶯ノ木の榎本武揚上陸地記念碑から函館まで、檜山は乙部町の政府軍部隊上陸の地から函館まで。これは道南各市町の係わりが深い共通テーマとして興味深い商品化が図れそうです。

「函館（道南）に行って世界の宗教を巡ろう」も面白い試みかも知れません。函館市内の名さつ、教会、北斗市を含む男女修道院、福島町のエゾキリシタン殉教の地、松前町の松前藩主墓碑のある法幢寺、道内最古の建築物のひとつ江差町の法華寺等を組合せ、これに何かストーリー性を持たせることができれば、興味深いコース設定になります。

さらには、映画や文学の舞台などなど、活用出来そうな素材がたくさんあります。これまでのように、観光パンフレットにどこに何がありますという紹介だけをするのではなく、共通テーマ、物語性を付加することによって、広域観光としての魅力向上が図られるに違いないと私は考えます。



# 会議所の うさき

## 第2回臨時議員総会 開催

第2回臨時議員総会が昨年12月4日、ホテル函館ロイヤルにおいて議員95名（うち委任出席31名）が出席し開催されました。

総会に先立ち、北海道産業貢献賞表彰を受賞した函館水産市場仲卸協同組合の本間正彦氏（商工鉱業功労者）及び有湯ノ浜の金道太朗氏（観光事業功労者）に対して敬意を表するとともに、急逝した柳沢勝副会頭に弔意を表し黙祷を捧げました。

臨時総会では高野会頭挨拶のあと、本所役員・議員表彰規程に基づき、在任議員及び退任議員表彰が行われ、会頭から感謝状と記念品が贈呈されました。

その後、議事では

- 議員の異動等について
- 陳情、要望活動について
- 部会、委員会の報告について
- 新会員の加入について

の報告事項4案件が承認されました。

続いて、附議事項として

第1号議案、委員会の設置について

第2号議案、正副委員長及び委員の委嘱承認について  
が審議され、いずれも原案どおり承認されました。

### 北海道産業貢献賞表彰

この度、本所議員であります2名の方が、これまでの事業における功績が讃えられ、各表彰を受けられました。

誠におめでとうございます。

#### 「商工鉱業功労者」

1号議員 本間正彦氏

#### 「観光事業功労者」

常議員 金道太朗氏



▲冒頭、挨拶を述べる高野会頭

### 本所役員・議員表彰規程による表彰

敬称略

・平成19年10月1日付

在任9年 常議員

山田修司

〃

渡辺良三

1号議員

福西秀和

〃

西川昭彦

退任議員（日付順）

前1号議員

今井定一

前2号議員

須山博行

・議員改選による退任議員

前副会頭

泉清治

前常議員

小笠原孝

〃

池見厚一

〃

木戸浦辰夫

〃

中野豊

〃

山村幸生

〃

西野鷹志

〃

中野亮

前2号議員

飯田貢一

前1号議員

長門一也

前理事・事務局長

野崎隆夫

## 部会報告

議員改選後、初めてとなる各部会（商業、工業、農水産、運輸港湾、理財、観光サービス）が昨年11月13日、14日の両日、本所において開催されました。

各部会ではそれぞれ部会長、副部会長選任を審議し、いずれも異議なく下記のとおり決定しました。また幹事の委嘱についても決定しました。

	部会長	副部会長
○商業部会	渡辺 良三	棟方 次郎
		山田 修司
○工業部会	堀川 昭雄	井村 守俊
		佐藤 征次
○農水産部会	石尾 清広	田島 久吉
		本間 正彦
○運輸港湾部会	兵頭 法史	寺坂伊佐夫
		松本 栄一
○理財部会	石井 正之	渡邊 捷美
○観光サービス部会	西村 憲人	阿相 博志
		若山 直
		(敬称略)

## 陳情・要望活動

昨年12月5日に道商連をはじめとする北海道経済界等8団体が「北海道新幹線の建設促進」・「北海道高規格幹線道路の建設促進」について内閣府、国土交通省、財務省、総務省、自民党三役に対し要望を行ってきました。

要望内容はそれぞれ新青森・新函館間の早期開業や、食料基地として使命を果たすため、物流効率化を促すための道路整備等です。

また、昨年12月19日、北海道新幹線建設促進道南地方期成会においても同要望が行われました。

本所では運営方針の中で最重要課題の一つとしてあげている、これらインフラの早期実現に向け、引き続き強力な運動を展開していきます。



▲財務省に対し要望書を提出



本所副会頭 柳沢 勝殿が昨年11月21日、心筋梗塞のためご逝去されました。  
心からご冥福をお祈り申しあげます。  
生前の功績が認められ12月14日付で従六位旭日双光章を授与されました。

略歴	昭和45年4月 ～62年9月	株魚長食品 ㈱ホテル函館ロイヤル	設立 代表取締役就任 代表取締役就任
会議所歴	昭和51年10月 ～57年10月 ～58年11月 平成13年11月	1号議員就任 2号議員就任 常議員就任（平成13年10月迄） 副会頭就任	
主な公職歴	平成4年7月 ～5年5月 ～12年4月	函館シンガポール協会 会長 (社)函館観光協会（現(社)函館国際観光コンベンション協会）副会長 函館市体育協会 会長	

# 会議所のうごき

## 韓国観光客誘致訪問開催

函館市や本所等 6 団体からなる韓国観光客誘致訪問団11名が昨年11月25日～11月27日の日程でソウル市の報道機関や旅行代理店、大韓航空等を訪問しました。

本所では平成12年から訪問団による東アジアからの観光客誘致や函館空港へのチャーター便の要請を行っており、一昨年6月には待望の定期便である函館～ソウル間の運行が開始され1年半が経過しましたが、韓国での函館の知名度が低いことから更なる観光客の誘致を図るためハンギョレ新聞社、韓国民放TV局、東亜日報社、各旅行社をそれぞれ訪問し、函館の良さをPRして一定の成果を上げてきました。

また大韓航空に対しては送客についてお互いに努力することを約束し利用拡大に関する要望書を提出しました。



▲大韓航空を訪れた訪問団

## ハコダデジタルvol.4開催

函館マルチメディア推進協議会共催による「縮小は、再生への好機」と題したイベントがまちづくりセンターにおいて昨年11月23日～11月25日の日程で行われました。

当イベントでは縮小する都市の過去・現在そして未来をテーマに函館の古写真や地図、世界の縮小する都市の現状、市民によるメッセージの展示をはじめ、参加・体験型の講演、トークライブ等が行われました。



▲講演を熱心に聞く参加者

## 全道商工会議所常議員会 臨時会員総会開催

第152回常議員会及び第161回臨時会員総会が昨年11月30日、札幌市において開催されました。

当日は、昨年11月21日に行われた専務理事会において承認された事項をもとに、第28期役員の選任について、定款の変更について等を協議し承認されました。

役員選任については本所高野会頭が道商連理事・副会頭に再任されました。

## はこだてイカマイスター 認定制度創設

はこだてイカマイスター認定制度の詳細が昨年11月26日、本所において記者発表されました。

当日は、はこだて検定に続く2つ目のご当地検定として注目が集まるはこだてイカマイスター認定制度の概要、経緯を函館水産物マイスター養成協議会会长の藤原厚氏、はこだて未来大学教授の長野晃氏から説明がなされ、函館名物であるイカを題材にした同制度をPRしました。



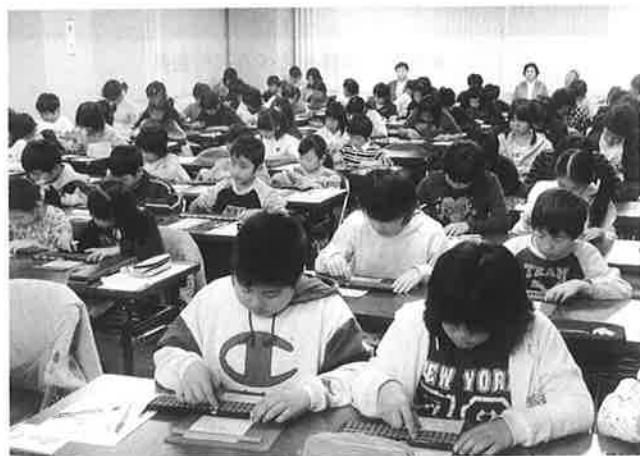
▲記者会見を行う藤原 厚 氏

## 2007年全国そろばんコンクール開催

第16回日本珠算連盟優良生徒表彰式並びに2007年全国そろばんコンクールが昨年12月2日、本所において開催されました。

優良生徒は、日商珠算能力検定1級に合格した生徒や、日本珠算連盟の珠算塾に2年以上在籍する生徒、小学校3年生以上で1年以上の皆勤者が対象で、今回は11名の生徒が該当し表彰式を行いました。

また、表彰式終了後には、全国そろばんコンクールが87名の参加により開催され、種目別競技の読上暗算、読上算、フラッシュ暗算の3種目を行いました。



▲優勝を目指し、そろばんに向う参加者

### ☆2007年全国そろばんコンクール 総合競技優勝者

一般Iの部	八木 泰樹
中学校3年生の部	土田 裕子
中学校2年生の部	南山 和哉
中学校1年生の部	高橋 将史
小学校6年生の部	熊谷 育美
小学校5年生の部	岩本 奈々
小学校4年生の部	伊藤 玄
小学校3年生の部	齋藤淳之介
小学校2年生の部	高見 景亮
小学校1年生以下の部	飯田 悠介

### ☆優良生徒

橋本 真佳、梅田和歌子、磯川真里奈、齊藤 澄顕  
菊地 孝仁、眞辺 侃弥、丹野 綾香、福田 浩司  
山田 友香、小澤恵美里、土田 修平

## 地域振興フォーラム開催

将来のまちづくりについて、そこに住む人が語り合い、意識の高揚を図ることを目的に開催されている第21回地域振興フォーラムが昨年12月10日、函館市芸術ホールにおいて開催されました。

今回は地元住民では見落としがちなこのまちの文化や魅力を外からの視点で考えることにより、まちへの愛着や関心を高めるきっかけとなることを目的としたもので、講師には毎年函館を訪れ、函館山からの夜景を世界一と讃え、また函館を舞台とした著書もある作家浅田次郎氏を迎えて「函館と私～私の琴線にふれるもの～」と題した講演会を行いました。

作家としての視点から見た函館と未来へ継承すべき函館の文化や気風・魅力等について日頃の執筆活動のエピソードを交えながら語られ、当日会場に詰めかけた500人を超える市民は同氏のユーモア溢れる語りに魅了されていました。



▲講演を行う浅田次郎 氏

# ☆女性会・青年部活動

## ★女性会

11月例会が昨年11月16日、函館ハーバービューホテルにおいて22名が参加し開催されました。

当日は北海道新聞原田函館支社長による「旧函館新聞で読む明治の函館」と題し、明治11年から24年までの函館明治新聞の資料をもとに、開港まもない函館の人々の暮らしぶりが生き生きと感じられる講演がなされました。

また、昨年12月4日にまちづくりセンターにおいて行われた12月例会では、17名が参加してクリスマスとお正月に向けてのリース作りに励みました。

個性的でてきな作品を手早く仕上げ、見本よりも豪華に完成した作品を見て参加者からは喜びの声が上がっていました。



▲リース作りを行った参加者

その後、引き続き忘年会懇親会が開かれ、メンバーが商品を持ち寄ってのオークション大会では大いに盛り上がりを見せました。

## 函館商工会議所青年部11月定例会



▲冒頭、挨拶を述べる河村会長



▲函館ハーバービューホテルにおいて行われた定例会

## ★青年部

### ■11月定例会

街・活性化委員会主管による11月定例会が昨年11月28日、函館ハーバービューホテルにおいて河村会長はじめメンバー42名が参加し開催されました。

当日は、昨年も各企業・団体の協力のもと、9月1日～10月15日の期間行われた「はこだてスマイルキャンペーン2007」の活動報告や、スマイル写真コンテストの作品発表等が行われました。

### ■第9回役員会

第9回役員会が昨年12月13日、エイリーズ本町店において開催されました。

当日は、報告事項として各委員会の活動報告、諸会議への参加報告がなされました。

引き続き、協議事項として昨年11月28日に街・活性化委員会主管で行われた11月例会の事業報告並びに収支決算報告、更には今月21日に国際事業委員会主管で開催される新年交礼会の事業計画並びに収支予算報告が審議され、いずれも了承されました。

## はこだてカルチャーナイト 2007

昨年12月21日、本所青年部が主体となり運営されている『はこだてカルチャーナイト2007』が開催されました。

今回で3回目を迎えたこのイベントは、市内小中学校の冬休みを前に、夕方5時30分より函館駅周辺地区と西部地区にある13会場が一斉に夜間開放され、普段なかなか見ることができない施設の見学や地域の文化に触れる催しとして市民にも定着しつつあります。

今回、初参加となった陸上自衛隊、海上保安部をはじめ、自衛隊函館地方協力本部、まちづくりセンター、臨海研究所を含む全18の企業・団体が参加し、施設見学、珍しい車輌展示のほか、コンサートや様々な実験・体験コーナー等、子供から大人まで楽しめる工夫を凝らしたメニューが数多く用意され、冷え込んだ冬の夜とあっても各会場は多くの親子連れで賑わい、前年に続き延べ4,000人を越える人出となりました。



▲まちづくりセンター（海上保安部）



▲臨海研究所



▲市役所見学ツアー



▲クィーンズポート（自衛隊）

# 中小企業相談所 だより

金融	経営改善	税務
労務	法務	新規創業
取引照会	情報化	環境対策

どんな事でもお気軽に！各種お申込・  
お問い合わせはTEL0138-23-1181へ。

税務相談  
ご案内

## 所得税の確定申告が始まります！ 平成19年分の申告は 2月13日(水)から3月14日(金)までです。

中小企業相談所では確定申告期間中、通常の相談業務の他に「函館地区税務指導所」を設置し、税務相談をお受けしています。

決算や申告に関するこつについて、お気軽にご相談下さい。

なお、ご相談は「完全予約制」となっておりますので、お早めに電話等でご予約いただき、定められた日時にいでくださいようお願いいたします。

また、従前より本所で税務相談をお受けになられている方には、1月下旬にハガキによるご案内を差し上げます。

### ご相談時にお持ちいただくもの

- 税務署から送付されている決算書及び確定申告書用紙
- 生命保険料、地震保険料の控除証明書
- 国民健康保険料及び国民年金の支払額がわかるもの
- 医療費等控除を受けたいものの書類
- 営業のほか、年金、給与、不動産等の収入のある方は、その源泉徴収票、収支明細書等
- 印鑑
- 平成19年分の帳簿、領収証等

## ～ワーク・ライフ・バランスの実現を!!～ 「働き続けやすい職場作りセミナー」

「ワーク・ライフ・バランス」という言葉を耳にされたことはありますか？

現在、我が国は急速に少子高齢化が進んでおり、社会的に大きな問題となっております。このような中、各企業においては、労働者の仕事と家族との両立等を支援する取り組みの推進が求められているなど、重要な課題となっております。

労働者の仕事と家庭を調和させることで、優秀な人材確保、従業員の定着率の向上等につながるなど、企業の発展に相乗効果を及ぼし合うような働き続けやすい職場作りが期待されています。

今回は、(財)21世紀職業財団北海道事務所の栗田所長をお招きし、両立支援の現状及び企業における普及状況等について、事例を交えながら詳しく解説をしていただきます。

この機会に、経営者、人事・労務担当者をはじめ、より認識を深めたいという方のご参加をお待ちいたします。

**【講師】(財)21世紀職業財団北海道事務所 所長 栗田 廣文氏**

プロフィール 1963年 北海道立釧路湖陵高等学校卒業後、札幌北公共職業安定所所長、函館公共職業安定所所長など歴任。

- ◆日 時 平成20年1月25日(金) 15:00~16:30
- ◆場 所 函館商工会議所 会議室(駅前北洋銀行ビル6階)
- ◆受講料 無料(定員60名になり次第締め切ります)
- ◆主 催 函館経営者協会 ◆共 催 函館商工会議所
- ◆申込み 本所経営支援課 TEL 23-1181

# 平成20年度春期情報処理技術者試験

■試験日 平成20年4月20日(日)

IPA 独立行政法人 情報処理推進機構

■受験料 5,100円

■会場 未定(函館市内)

■受付期間

・郵便局窓口受付 1月21日(月)～2月18日(月)

・インターネット受付 1月21日(月)午前10時～  
2月26日(火)午後8時

・ホームページアドレス <http://www.jitec.jp/>

■試験区分

・基本情報技術者試験

・初級システムアドミニストレータ試験

・ソフトウェア開発技術者試験

・システム監査技術者試験

・テクニカルエンジニア(システム管理)試験

・テクニカルエンジニア(データベース)試験

・テクニカルエンジニア(エンベデッドシステム)試験

・テクニカルエンジニア(情報セキュリティ)試験

■お問い合わせ先

本所地域振興課 TEL 23-1181・FAX 27-2111まで

■新試験制度

平成21年度春期より情報処理技術者試験が大きく変わります。詳細はホームページをご覧ください。



## 個別専門相談ご案内(無料)

相談は事前予約制となっておりますので、  
電話23-1181でご予約願います。

### ◆経営相談

実施日／1月16日(水)  
2月13日(水) 13:00～16:00

相談員／公認会計士 鎌田 直善氏

### ◆法律相談

実施日／1月25日(金) 13:00～16:00

相談員／弁護士 菅原 憲夫氏

### ◆発明・商標相談

実施日／1月23日(水) 10:00～16:00

相談員／弁理士 細井 貞行氏



# 無料 発明・商標相談

毎月第4水曜日 10:00～16:00 函館商工会議所にて

\*函館の皆様と共に37年…私たちが皆様からのご相談にお答えします\*

## 特許業務法人 英知国際特許事務所

会長弁理士 細井 貞行  
弁理士 石渡 英房  
弁理士 滝澤 智夫

所長弁理士 岩崎 孝治  
弁理士 伊藤 隆夫  
弁理士 神谷 直純

副所長弁理士 小橋 立昌  
弁理士 中村 正道  
弁理士 堀内香菜子

東京本部 〒112-0001 東京都文京区白山5-14-7 TEL:03-3946-0531(代) FAX:03-3946-4340  
北海道支部 〒078-8802 北海道旭川市緑が丘東二条4-11-12 TEL:0166-65-2080 FAX:0166-65-2080  
浜松支部 〒430-0806 静岡県浜松市中区木戸町5-11 TEL:053-461-5662 FAX:053-460-6027

<http://www.eichi-patent.co.jp>

# 函館市会員名簿

(掲載は五十音順になっております)

<p><b>相川正夫</b></p> <p>西桔梗町五八九 流通センター 代表取締役会長</p> <p><b>近藤商会</b> 株式会社 代表取締役会長</p> 	<p><b>東陽一</b></p> <p>若松町一五七一一 執行役員支店長</p> <p>株式会社北洋銀行函館中央支店</p>	<p><b>阿相博志</b></p> <p>松川町三〇〇七 名美興業株式会社 代表取締役</p>	<p><b>石井直樹</b></p> <p>元町一九一七 函館山ロープウェイ株式会社 代表取締役社長</p>
<p><b>石井正之</b></p> <p>千歳町九一六 理事長</p> <p>函館商工信用組合</p>	<p><b>石尾清広</b></p> <p>湯浜町一一一七 代表取締役社長</p> <p>イシオ食品株式会社</p>	<p><b>石黒義男</b></p> <p>弁天町一七一一〇 代表取締役</p> <p>株式会社布目</p>	<p><b>板垣孝雄</b></p> <p>西桔梗町八二八一一 株式会社第一印刷 代表取締役</p>
<p><b>伊藤広路</b></p> <p>万代町八一一 理事支店長</p> <p>北海道瓦斯株式会社函館支店</p>	<p><b>伊藤新吉</b></p> <p>森町字御幸町一一五 渡島信用金庫 理事長</p>	<p><b>井上裕司</b></p> <p>若松町一七一一二 株式会社中合棒二森屋店 店長</p>	<p><b>今田伸二</b></p> <p>梁川町五一一〇 三菱UFJ証券株式会社 支店長</p>

春

大一興業株式会社  
代表取締役

大越信幸

昭和二一四三一五〇

アクサ生命保険株式会社函館営業所  
営業所長

及川順一

本町八一八  
アクサ函館ビル

大同生命保険株式会社函館営業部  
営業部長

</div
```

# 頃

金道太朗

湯川町一一二一三〇

有限会社湯ノ浜  
代表取締役

川島晃

昭和三一三二一二六

函館三菱ふそう自動車販売株式会社  
代表取締役社長

木村孝男

高松町五一  
函館空港内

金田幸二

若松町一四一一〇

株式会社函館ハーバービューホテル  
総支配人

川田寛

浅野町三一六

日本化学飼料株式会社  
取締役会長

久保俊幸

金堀町五一一三

函館環境衛生株式会社  
代表取締役

鎌田俊之

東雲町一四一八

株式会社NTT東日本—北海道函館支店  
支店長

河村祥史

昭和四一三六一三六

トヨタカローラ函館株式会社  
株式会社トヨタレンタリース函館  
代表取締役社長

黒田憲治

東雲町一九一一三

株式会社高木組  
代表取締役社長

河内孝夫

湯川町一一二一五

株式会社湯の川プリンスホテル  
代表取締役社長

河村隆平

石川町一六九一三五

函館トヨペット株式会社  
代表取締役社長

黒滝啓洋

大手町二一七

函館信用金庫  
理事長

# 春

小 泉 康 祐

末広町一〇一一二

株式会社博善社  
代表取締役

坂 下 清 一

西桔梗町五八九一二五

函館青果物商業協同組合  
理事長

沢 村 英 次

本町六一七  
第一生命ビル

株式会社JTB北海道函館支店  
支店長

小 坂 三 男

柳町三一六

株式会社アドバンス  
代表取締役

佐々木 哲 夫

大繩町一九一一三

株式会社丸勝林業  
代表取締役

柴 崎 章 吾

若松町七一一五

野村證券株式会社函館支店  
支店長

小 林 明

栄町一二一一八

大明工業株式会社  
代表取締役会長

佐 藤 征 次

日乃出町七一二二

函館地方電気工事協同組合  
理事長

庄 司 澄 枝

日乃出町二八一一二

龍文堂印刷株式会社  
代表取締役

境 勝 則

中道一一一一二

株式会社トーショウビルサービス  
代表取締役社長

佐 藤 止 昭

新川町一一二

函館自由市場協同組合  
理事長

杉 澤 光 雄

本通一一三一一一三

株式会社カネス杉澤事業所  
代表取締役

# 印

鈴  
木

富国生命保険相互会社  
函館支社長  
五稜郭フコク生命ビル3F  
五稜郭町三三一一

明

株式会社富士サルベージ  
代表取締役  
函館支社長

鈴木修平

上湯川町一一一

美鈴商事株式会社  
代表取締役

須田新梧

大町八一二五

株式会社富士サルベージ  
代表取締役

高井克義

赤坂町四一七一

東進工業株式会社  
代表取締役

高野洋藏

豊川町二七一五

株式会社道水  
代表取締役会長

竹田洋子

浅野町三一一〇

株式会社竹田食品  
代表取締役社長

田島久吉

七飯町字中島一四五一一

北海道乳業株式会社  
代表取締役社長

田中光助

株式会社ルネサス北日本セミコングクタ  
取締役函館工場長

田中仁

西桔梗町五八九一一〇七

第二物産株式会社  
代表取締役会長

谷山英夫

海岸町二三一七

株式会社ティイオン  
代表取締役専務取締役

辻新次郎

北斗市七重浜八一九一一二

北海道サンアグロ株式会社  
代表取締役社長

辻秀明

辻木材株式会社  
代表取締役社長

春

N NDK  
Crystal Bridge to the Future

土 谷 雅 宏

鈴蘭丘町三一六三

函館工ヌ・テー・ケー株式会社

代表取締役社長

永 田 英 利

七飯町字上藤城一一

株式会社はこだてわいん  
代表取締役社長

成 泽 茂

宮前町一六一一

成沢機器株式会社  
代表取締役

寺 坂 伊佐夫

高盛町一〇一

函館バス株式会社  
代表取締役社長

中 野 恒

五稜郭町四三一九

五稜郭タワー株式会社  
専務取締役

西 川 清 一

桔梗町四〇六一四一

NISHIKAWA

株式会社ニシカワ産業  
代表取締役

寺 西 隆 経

吉川町八一四

日新産業株式会社  
代表取締役

中 村 信 義

本町七一一八

株式会社北海道銀行函館支店  
常務執行役員支店長

西 村 憲 人

湯川町一一一六一一八

株式会社花びしホテル  
代表取締役社長

富 田 秀 嗣

日乃出町一一一一三

株式会社長門出版社  
常務取締役

名 取 昭 二

西桔梗町五八九一四六

株式会社不二屋本店  
代表取締役社長

二 本 柳 慶 一

青柳町三九一一二

株式会社二本柳慶一建築研究所  
代表取締役

# 頭

兵頭法史  
共栄運輸株式会社  
代表取締役社長

海岸町二二一五

株式会社北海道新聞函館支社  
支社長

原田伸一

五稜郭町三一一三

三井生命保険株式会社  
函館支社長

林敏行

梁川町五一一八

函館水産市場仲卸協同組合  
理事長

本間正彦

豊川町二七一六

丸栄堀川紙器株式会社  
代表取締役社長

堀川昭雄

東雲町九一九

株式会社工藤組  
代表取締役

福西秀和

石川町一六九一七

東栄株式会社  
常務取締役

棟方次郎

西桔梗町五八九一〇七

株式会社松本組  
代表取締役社長

宮部英一

吉川町四一三〇

函館魚市場株式会社  
代表取締役社長

松山征史

豊川町二七一六

株式会社エスイーシー  
代表取締役

沼崎弥太郎

末広町二二一一

株式会社ジャックス函館支店  
支店長

平川秀樹

若松町二一一五

ホンダカーズ南北海道株式会社  
代表取締役社長

松原本宗一

昭和四一三六一三二



村井英治

弁天町二〇一三

函館どつく株式会社  
代表取締役社長

薮下宏一

豊川町二〇一五

株式会社薮下機械店  
代表取締役社長

若山直

末広町四一五

株式会社五島軒  
取締役社長

村上岩夫

入舟町一一七

村山ギソー株式会社  
代表取締役

横田雅俊

若松町二一五

明治安田生命保険相互会社函館支社  
支社長

渡邊兼一

末広町一四一一二

金森商船株式会社  
代表取締役

村瀬充

昭和一一三四一一

株式会社村瀬鉄工所  
代表取締役社長

吉村昭夫

西桔梗町五八九一四六

株式会社道南食肉センター  
代表取締役

渡辺正

若松町三一六

商工中金函館支店  
支店長

第一生命保険相互会社函館支社  
支社長

森川基嗣

海岸町九一一二三

株式会社森川組  
代表取締役社長

米本祐司

本町六一七

函館都心商店街振興組合  
理事長

渡辺良三

若松町一八一一一

函館都心商店街振興組合  
理事長

# 第49回 優良商工従業員表彰式開催

第49回優良商工従業員表彰式が昨年11月27日、ホテル函館ロイヤルにおいて開催されました。

当日は、来賓出席として工藤副市長、阿部市議会議長、畠渡島支庁長はじめ多数の方々のご出席をいただき、また、申請された各事業所の事業主の方々の参加のもと、記念式典・祝賀会が行われました。

式典では、この度、表彰を受けられた148名の方々に対し、来賓の方々から心温まる祝辞が述べられ、その後、受彰者を代表し函館環境衛生(株)の大橋勝政さんから謝辞が述べされました。

なお、永年に亘り地域経済を支え、企業発展のため努力を重ねてこられた受彰者の皆様に心より敬意を表し、下記にて全受彰者をご紹介させていただきます。(敬称略)



## 勤続40年以上 (14名)

氏名	事業所名	氏名	事業所名
富田 一幸	函館船具合資会社	佐藤 昭寛	株式会社山形屋
表 真二	函館三菱ふそう自動車販売株式会社	櫻井 雅美	北海道サンアグロ株式会社
秋山 清	函館三菱ふそう自動車販売株式会社	田澤 光男	北海道サンアグロ株式会社
大橋 勝政	函館環境衛生株式会社	小野寺三喜子	函館信用金庫
平川 良治	及能株式会社	藤田 易	第二物産株式会社
高田 茂義	株式会社道水	吉田 城司	丸果函館合同青果株式会社
渡部 実	西野会計株式会社	数土 勝治	函館トヨペット株式会社

## 勤続30年以上 (27名)

氏名	事業所名	氏名	事業所名
山本 悅彦	函館環境衛生株式会社	松永 隆平	函館信用金庫
阿部 俊一	株式会社エスイーシー	伊藤 有子	函館信用金庫
和泉美紀子	和泉アパート	笠井 保博	丸果函館合同青果株式会社
小笠原一二三	函港作業株式会社	甲谷 博	丸果函館合同青果株式会社
井口 隆文	株式会社松本組	山野 忠則	株式会社ホテル函館ロイヤル
興村 勝人	株式会社松本組	大澤 拓治	株式会社ホテル函館ロイヤル
豊岡 和博	株式会社松本組	佐々木隆志	株式会社ホテル函館ロイヤル
西山 茂雄	西野会計株式会社	佐々木裕司	加藤組土建株式会社
片石 真弓	西野会計株式会社	工藤多美雄	加藤組土建株式会社
八木 美也	五稜郭タワー株式会社	小西第二郎	加藤組土建株式会社
小泉 浩	東一函館青果株式会社	久保田圭子	株式会社魚長食品
上井 政義	東一函館青果株式会社	沢口 笑子	株式会社魚長食品
二井田真久	北海道乳業株式会社	今野 健次	函館トヨペット株式会社
藤原寿貴美	北海道乳業株式会社		

## 勤続20年以上 (36名)

氏名	事業所名	氏名	事業所名
渡辺 善男	道南食品株式会社	芳賀 貴広	株式会社エスイーシー
伊藤 幹彦	株式会社エスイーシー	高野 文恵	株式会社エスイーシー
白鳥 昇	株式会社エスイーシー	米谷 耕二	株式会社エスイーシー
大坂 紳一	株式会社エスイーシー	小野寺則行	株式会社エスイーシー
斉藤 稔之	株式会社エスイーシー	杉林 誠	株式会社エスイーシー

勤続20年以上（36名）つづき

氏名	事業所名	氏名	事業所名
古城企公男	株式会社エスイーシー	新保 照子	株式会社北食函館工場
鈴木 勝男	ヤマダイ大作運輸株式会社	福士ひさ子	北船興業株式会社
山村 光夫	ヤマダイ大作運輸株式会社	牧野 佳晴	北船興業株式会社
山本 宇吉	株式会社布目	福士みゆき	株式会社ホテル函館ロイヤル
山田 真一	株式会社布目	木村 和博	加藤組土建株式会社
佐藤 敏夫	函港作業株式会社	佐々木康則	株式会社五島軒
高橋 延忠	株式会社松本組	天野 裕広	株式会社五島軒
畠中 学	株式会社松本組	野田 幹能	株式会社五島軒
露木 薫	株式会社アキヤマ	沢村 洋樹	株式会社魚長食品
表野 司	株式会社瀬崎組	杉山 雅彦	株式会社魚長食品
北田 好洋	株式会社湯の川観光ホテル	久留宮真由美	有限会社弁慶力餅三晃堂
太田 廣光	株式会社湯の川プリンスホテル	松原 茂	有限会社弁慶力餅三晃堂
星井 佳代	第二物産株式会社	大山 千晴	有限会社弁慶力餅三晃堂

勤続10年以上（71名）

氏名	事業所名	氏名	事業所名
福田 満子	有限会社パトス環境技研	石見 真一	野村不動産株式会社
加藤 邦基	株式会社二本柳慶一建築研究所	石塚 愛典	函館運搬機整備株式会社
西山 智行	及能株式会社	米沢 勉	株式会社佐々木事業所
松坂名久見	及能株式会社	斎藤 栄国	北海道乳業株式会社
貴儀さと子	及能株式会社	杉澤 佳代	北海道乳業株式会社
葛西 大輔	株式会社オガワ	田村 正人	北海道乳業株式会社
神 広喜	株式会社オガワ	西村 祐樹	北海道乳業株式会社
山口 信次	有限会社鮨金	伊藤 義人	北海道乳業株式会社
福士 信彦	有限会社鮨金	野坂 明弘	北海道乳業株式会社
渡邊 信也	有限会社鮨金	渡部 隆大	北海道乳業株式会社
佐々木 要	有限会社鮨金	村屋 俊介	北海道乳業株式会社
柏木登美子	有限会社ラッキーピエログループ	福原 大輔	北海道乳業株式会社
加賀 昭好	有限会社ラッキーピエログループ	平塚 浩子	北海道乳業株式会社
井島富美江	ヤマダイ大作運輸株式会社	山瀬 智哉	函館信用金庫
奥山 博司	株式会社ヤマダイフーズプロセシング	中尾 浩二	函館信用金庫
澤口 友美	株式会社ヤマダイフーズプロセシング	斎藤 タヨ子	株式会社北食函館工場
平賀 麗二	株式会社函市作業組	酒井 明美	株式会社五島軒
田屋 静一	株式会社函市作業組	曾根 明美	株式会社五島軒
坂口 真一	株式会社Y G フラッグシップ	石岡 孝子	株式会社五島軒
田口 勝己	株式会社布目	川村 亮一	株式会社五島軒
渋谷 篤史	株式会社布目	工藤 真史	株式会社五島軒
藤石 宏司	株式会社布目	佐々木 敏	株式会社五島軒
村谷 栄子	株式会社布目	小田 道雄	株式会社五島軒
近江 英子	株式会社マツモト函館工場	小倉 勝博	株式会社五島軒
澤田 幸人	株式会社マツモト函館工場	松田 重雄	株式会社五島軒
斎藤 敏夫	函港作業株式会社	見澤 俊雄	株式会社五島軒
田中 保雄	函港作業株式会社	樋口 智是	有限会社都市設備工業
見上 真	西野会計株式会社	残間 和也	函館トヨペット株式会社
野田 政臣	樺電工業株式会社	山本 英嗣	函館トヨペット株式会社
中谷 忍	株式会社トーショウビルサービス	鳥谷部恵美子	セブンイレブン本通二丁目店有限会社秋山商店
岸田 博之	株式会社アキヤマ	紺井扶美子	セブンイレブン本通二丁目店有限会社秋山商店
片柳 幸乃	株式会社アキヤマ	荒屋 俊彦	函館エヌ・デー・ケー株式会社
高橋 静枝	株式会社ハセガワデリカ	野宮 忠浩	函館エヌ・デー・ケー株式会社
田畠 真喜子	株式会社ハセガワデリカ	前田 康博	函館エヌ・デー・ケー株式会社
佐々木千恵子	株式会社ハセガワデリカ	高橋てるみ	函館エヌ・デー・ケー株式会社
笠井 修二	株式会社岩佐商会		

## ◇1月・2月のワンポイントアドバイス◇

### 1月

睦月（むつき）……お互いに從来して、むつまじくすることからの意。

- ・年末調整時に間に合わなかった保険料の払込証明書類の提出を督促する。
- ・暦年で区分している文書類は、早めに整理して保管する。

### 2月

如月（きさらぎ）……寒いため着物をさらに重ねる月で、キサラギ（衣更着）の意。

- ・3月決算企業では、この時期までに仮決算を済ませ、決算政策の検討をする。
- ・4月昇給企業では、賃上げ情報の入手に務める。

## WARMBIZ実施中です

本所では、地球温暖化防止のため  
11月19日からウォームビズを実施  
しています。

会員皆様のご理解ご協力をお願い  
いたします。

## ◇1月・2月会議所スケジュール◇

### 1月

7 (月)	第5回正副会頭会議
8 (火)	中小機構函館オフィス窓口相談日
15 (火)	中小機構函館オフィス窓口相談日
16 (水)	女性会1月例会 小企業等経営改善資金審査会
17 (木)	函館地区税務指導協議会
21 (月)	青年部新年交例会
22 (火)	錢亀沢支所新年交礼会 中小機構函館オフィス窓口相談日
25 (金)	東京商工会議所企画検定担当者会議
28 (月)	函館税務署主催 指導員税務研修会
29 (火)	中小機構函館オフィス窓口相談日

### 2月

5 (火)	中小機構函館オフィス窓口相談日
10 (日)	第182回珠算能力検定試験
12 (火)	中小機構函館オフィス窓口相談日
13 (水)	納税相談開始（～3月14日）
17 (日)	東アジア地域観光客誘致訪問団出発（～22日）

【12月28日時点】

## ～改正パートタイム労働法説明会の開催について～

少子高齢化、労働力減少社会で、パートタイム労働者がその能力を十分に發揮することができる雇用環境を整備するため、平成20年4月1日から改正パートタイム労働法がスタートします。

その改正のポイントに関する説明会を次のとおり開催いたしますので、積極的にご参加ください。

- 日 時 平成20年2月21日(木) 13:30~16:00
- 場 所 ホテル法華クラブ函館(函館市本町27-1 TEL 52-3121)
- 定 員 150名（定員になり次第締切とさせていただきます。）
- 内 容 1部：改正パートタイム労働法について（北海道労働局雇用均等室説明）  
2部：職業家庭両立推進者研修会（財）21世紀職業財団北海道事務所説明

## 改正パートタイム労働法のポイント

- ①パートタイム労働者を雇い入れる際の「昇給の有無」、「退職手当の有無」、「賞与の有無」についての文章等での明示（義務化）
  - ②パートタイム労働者から求められたとき、そのパートタイム労働者の待遇を決定するに当たって考慮した事項の説明（義務化）
  - ③通常の労働者と同視すべきパートタイム労働者の待遇の差別的取扱いの禁止（義務化）
  - ④通常の労働者への転換推進措置の実施（義務化） ⑤紛争解決援助制度の導入 等
- 厚生労働省ホームページ（改正パートタイム労働法資料）<http://www.mhlw.go.jp/topics/2007/06/tp0605-1.html>

◆お問い合わせ・お申込み先 北海道労働局雇用均等室 TEL 011-709-2715

# 検定試験ご案内

第118回 試験日／平成20年2月24日(日)  
簿記 受験料／2級 4,500円 3級 2,500円 4級 1,600円  
検定試験 受付期間／12月12日(水)～1月25日(金)

1級・3級 試験日／平成20年2月20日(水)  
販売士 受験料／1級 7,140円 3級 4,000円  
検定試験 受付期間／12月12日(水)～1月25日(金)

お申し込み・お問い合わせは、本所地域振興課 23-1181まで

## 確定申告のお知らせ

平成19年分の所得税【住民税及び個人事業税】の確定申告の受付が2月18日(月)から、贈与税の申告の受付が2月1日(金)から始まります。(所得税の還付申告の受付は、1月から始まっています。)

所得税【住民税及び個人事業税】の確定申告及び贈与税の申告の受付は3月17日(月)、消費税及び地方消費税(個人事業者)の確定申告の受付は3月31日(月)までです。

確定申告書は、「前年の申告書控え」や「確定申告の手引き」等を参考にご自分で作成し、お早めに提出してください。また、確定申告書は、国税庁ホームページ[<http://www.nta.go.jp>]の「確定申告書等作成コーナー」で簡単に作成することができ、作成した確定申告書は、送付により提出できます。

なお、税務署の申告会場にお越しの場合には、印鑑、「前年の申告書控え」及び確定申告に必要な書類をご持参下さい。

詳しくは、函館税務署(TEL31-3171)へお尋ね下さい。

※税務署の閉庁日(土・日曜日・祝日等)は、税務署での確定申告の受付は行っておりませんので、ご注意下さい。

## 便利な国税電子申告・納税システム(e-Tax)を是非ご利用下さい

e-Taxは、インターネットが出来るパソコンがあれば、税務署に出かけることなく、国税に関する各種手続(所得税等の申告、全税目の納税及び各種申請・届出等)を自宅等から行うことが出来ます。

- ① HPからカンタン申告  
国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」から直接電子申告が出来ます。
  - ② 最高5,000円の税額控除  
本人の電子署名及び電子証明書を付して所得税の確定申告をe-Taxで行うと、最高5,000円の所得税の税額控除を受ける事が出来るようになりました(平成19年分又は平成20年分のいずれか1回)
  - ③ 添付書類が提出不要  
所得税の確定申告をe-Taxで行う場合、医療費の領収書や源泉徴収票等は、提出に代えて、記載内容を入力して送信できるようになりました(確定申告期限から3年間、添付書類の提出又は提示を求められる事があります)
  - ④ 還付金がスピーディー  
e-Taxで申告された還付申告は早期処理しています(3週間程度に短縮)
- ※ この機会に是非e-Taxをご利用下さい!  
手続き等の詳しい内容は、e-Taxホームページ[<http://www.e-tax.nta.go.jp>]をご覧下さい。

水産総合商社・道水は、世界の海にチャレンジしています

水産物輸出入、水産卸売加工販売、冷凍冷蔵倉庫、不動産賃貸



モロッコ本鮪定置網漁場



株式会社道水

本社／函館市豊川町27番5号

TEL:0138(22)7136 FAX:0138(22)3777

URL <http://www.dohsui.co.jp>

E-mail [dohsui@dohsui.co.jp](mailto:dohsui@dohsui.co.jp)

《国内事業所》はこだて工場、東京、札幌、仙台、長岡  
《海外事業所》韓国釜山

# 会員異動のお知らせ

## 【名称変更】

■新名称：鎌田公認会計士事務所  
旧名称：鎌田会計事務所

## ●(有)ベストケアサービス

新住所：湯川町1-39-15  
新電話：36-4334

## 【住所変更】

●三共漬物(株)  
新住所：桔梗2-2-8

## ●スターフード(株)

新住所：湯川町1-32-1  
新電話：57-0055

## 研修のご案内

### 儲かる仕組みのつくり方(函館開催)

他社にはマネのできない「儲かる仕組み」のつくり方について事例や簡単な演習を通じて学んでいただきます。

#### 募集要項

開催日：平成20年2月19日（火）9:30～16:30  
会場：ホテル函館ロイヤル  
対象者：中小企業の経営者、管理者等  
受講料：15,000円（税込）  
募集人員：30名

#### お申込・お問合せはこちらまで

主催：中小企業基盤整備機構北海道支部  
後援：函館商工会議所

#### ◆プログラム◆

##### ① 儲かる会社に学ぶ儲かる仕組み

- ・これからの時代をどう読むか
- ・儲かる会社はココがちがう

##### ② 「儲かる仕組み」のつくり方

- ・自社を知り、お客様を知ることから始めよう
- ・質を高める差別化の手順とポイント
- ・「儲かる仕組み」のつくり方

#### ◆講師◆

後藤 直樹 オフィス後藤経営 代表

(独) 中小企業基盤整備機構北海道支部 人材支援部  
〒060-0807 札幌市北区北7条西2丁目8-1 北ビル2階 TEL: 011-747-8080 FAX: 011-747-8246  
※オンラインでもお申込みいただけます。  
<http://www.smrj.go.jp/inst/asahikawa/index.html>

## 独立行政法人 中小企業基盤整備機構（略称：中小機構）

◆中小機構は国の機関として幅広いネットワークを活用した地域密着型のサポートを行う団体として北海道（札幌市）を含む全国9カ所に支部を開設

#### ○経営のあらゆるステージでサポート

新たな事業展開をしたいとき、もっと事業を強化したいとき、企業の「もしも」に備えたいときなど、経営の様々な局面でサポートします。

#### ○さまざまな支援策でサポート

人材、情報などのソフトから、資金、インフラなどのハードまで、さまざまな支援策をニーズに応じて提供します。

#### ○公的機関ならではのネットワークでサポート

政府系機関、中小企業連携機関、金融機関、研究機関など課題解決に有効なサポート体制を総合的にプロデュースいたします。

このたび平成19年2月に函館オフィスを開設し道南地域の中小企業支援やベンチャー企業の育成などの産業振興への取組みを支援するため、北海道支部の事業内容はもとより専門家による窓口相談などの支援を提供する場としてご利用いただくことを目的しております。

みなさまのご利用をお待ちしております！



#### 中小機構函館オフィス

・住所 函館市若松町15-7-61 (函館北洋ビル6F)  
・TEL 0138-24-6600 ・FAX 0138-24-6611  
・H P <http://www.smrj.go.jp>

# 2008 はこだて冬フェスティバル

## 1. はこだてイルミネーション

趣 旨：「光りに包まれた愛の街・函館」をテーマに、教会や歴史的な建物が立ち並ぶ異国情緒あふれる元町地区の街並みと、坂道の素晴らしいロケーションをより一層生かして、幻想的な光の回廊で函館の夜を美しく彩る

①期 間：平成19年12月1日(土)～2月29日(金)

場 所：二十間坂、二十間坂通り、八幡坂

時 間：17:00～22:00

②期 間：2月1日(金)～2月29日(金)

場 所：基坂、元町公園

時 間：17:00～22:00



## 2. はこだてイルミネーション・点灯ウォークラリー

趣 旨：冬の函館魅力再発見を目的にイルミネーションを楽しみながら、観光ボランティアガイド付きのウォークラリーを開催

期 間：2月1日(金)18:00～19:30

場 所：西部地区（元町公園～基坂～八幡坂～二十間坂）

定 員：100名先着順（当日受付・参加無料）

内 容：①受付（元町公園）

②ウォークラリー実施

③抽選会（カフェペルラ）



## 3. カラーフォトコンテスト

題 材：期間中の冬フェスティバルにちなんだ作品

作 品：カラープリントに限る

サ イ ズ：四切およびワイド四切

締 切：2月20日(水)

## 4. 「冬のはこだて街あかり」お勧めスポット募集

趣 旨：「光り輝く街・函館」の推進を目的に、地域の方がお勧めしたい夜景やイルミネーションが輝く住宅、お店等の冬のイチオシスポットを写真で募集

対 象：函館市内、北斗市、七飯町

エ リ ア

締 切：2月20日(水)



## 5. 五稜郭ファミリーイベント

期 間：2月9日(土)、10日(日)

会 場：五稜郭公園

内 容：五稜郭氷の献上、キャラクター雪像すべり台、赤ふんダービー、チャリティー売店、他各種ゲーム

問い合わせ先／はこだて冬フェスティバル実行委員会

函館国際観光コンベンション協会内事務所 函館市元町33-14 TEL27-3535

お客様のブレーンとして5つの柱を活用し、新鮮で的確な情報を提供します！

講演会・研修会は当社におまかせください

- 各種講演会・人材教育セミナー
- 調査事業
- パソコン・インターネット
- イベント・シンポジウム企画運営
- 出版

アドレス <http://www.kkbrain.co.jp>  
Eメール info@kkbrain.co.jp

**Brain**  
株式会社 ブレーン

〒180-0003 東京都武蔵野市吉祥寺南町1丁目11番  
キャニオンプラザ吉祥寺ビル5F  
TEL. 0422-49-6262 (代)  
FAX. 0422-48-0356



# 観光コンベンション情報

(社) 函館国際観光コンベンション協会

## コンベンション情報を寄せ下さい!!

当協会では現在、2008年4月以降に函館で開催予定の大会や会議等のコンベンションについての情報を調査しております。

情報をお持ちの方は、お手数ですが下記にご記入の上、FAX27-6775、またはお電話にてご連絡下さい。ご協力の程宜しくお願ひいたします。

### 2008年4月1日以降に函館市で開催予定のコンベンションについて

開催規模：国際／全国／全道／その他（ ）				
種類：①学会・研究会／②総会・大会／③会議・研修会／④展示会・見本市／⑤スポーツ／⑥文化・芸術				
名称 及び 予定期間	開催予定期間		予定期間参加人数	
コンベンション名	<input type="checkbox"/> 年 月 日～ 月 日	総数 _____ 人		
	<input type="checkbox"/> 年 月頃 予定期間 (決定時期： )	内 訳 _____ 人 ( _____ ヶ国)		
開催予定期間			海 外 _____ 人	
			道 外 _____ 人	
		道 内 _____ 人 (うち市内 _____ 人)		
主催者名・住所		市内連絡先		
主催者名(団体名)		連絡先(団体名及び担当者名)		
住 所 (メールアドレス _____ ) (TEL _____ - _____ )		住 所 (メールアドレス _____ ) (TEL _____ - _____ )		
開催頻度： <input type="checkbox"/> 毎年 <input type="checkbox"/> 隔年 <input type="checkbox"/> 年ごと		<input type="checkbox"/> 全く不定期		
連絡先の掲載について：		掲載可	/	掲載不可

函館でのコンベンション情報がございましたら、ぜひ当協会までご連絡下さい。

(社) 函館国際観光コンベンション協会事務局 〒040-0054 函館市元町33-14  
TEL27-3535 FAX27-6775 観光情報はこちらへ <http://www.hakodate-kankou.com>



Colors in Future

龍文堂印刷株式会社

URL: <http://www.ryubun-do.co.jp/>  
Email: [info@ryubun-do.co.jp](mailto:info@ryubun-do.co.jp)

〒040-0022 函館市日乃出町28番2号  
TEL(0138)53-2231代 FAX(0138)53-4355



# 謹賀新年

社団法人 函館地方法人会

函館市若松町2番5号 明治安田生命ビル7階

Tel 0138 (26) 9369 / Fax 0138 (23) 7655

<http://www.hakodate-hojinkai.or.jp/> E-mail:info@hakodate-hojinkai.or.jp

常任理事	常務理事	副会長	会長
木加勝	鍵折大内阿相山近宮福堀	三沢洋	中野豊
村藤木谷谷川武川部	山村藤川西照秀昭和	大雄	
孝健太郎俊良武幸太郎	正夫孝攻平和		
男彰一泉博忠	太郎		

常任理事
渡山山村棟本名中永高鈴庄里今小國
辺村田瀬方間取野田井木司見野坂立
和幸修次麟明彦亮利義子澄枝泰彦有
輝生司充郎太郎彦彦彦彦彦彦彦彦

# あけまして おめでとうござります



— 今年も早期提出を目指しガンバリましょう —

お健やかに新春をお迎えの事とお慶び申し上げます。迎える平成20年も中小企業者にとって厳しい年となりそうですが皆様と共に研鑽しあい励ましあい少しでも良い年にいたそうと努力してまいる所存です。

変らぬご指導、ご支援をお願い致します。

平成20年 元旦

〒040-0001 函館市五稜郭16番13号

**函館青色申告会**

会長 原 隆俊  
役員 一 同

電話 (0138) 55-3271番  
FAX (0138) 55-9929番

真  
剣

医療と  
介護に  
真剣です。

フコク生命

富国生命 函館支社 〒040-0001 函館市五稜郭町33-1 TEL 0138-53-5570

<http://www.fukoku-life.co.jp>



営業 06.03.15-KII ①.088

昭和五十五年八月二十六日第三種郵便物認可  
平成二十年一月十日発行(毎月一回十日発行)

1月号

函館商工会議所報  
「ともえ」三〇二号

編集兼  
发行人

函館商工会議所  
古川 雅章  
電話(0138)23-1128-1

印刷所

龍文堂印刷株式会社  
函館市日乃出町二十八番二号  
電話(0138)53-1333-1

(購読料は会費に含まれます)  
価格 二〇〇円

# アスクルにおまかせください

オフィス用品No.1  
デリバリーサービス

アスクルって文具だけじゃないってご存知でしたか?

## ランプメガストア

省エネタイプの蛍光ランプから特殊ランプまで約1000アイテム以上の品揃え。大量使用にお得なまとめ買いパックもご用意しています。

ご注文 24時間、365日ご注文いただけます。

お届け 午後6時までのご注文を翌日にお届けいたします。

お支払 口座・自動振替・銀行振込  
郵便局・コンビニでのお支払。

カタログ無料 今すぐお申し込みを!

## 梱包資材ショップ

荷造りや梱包に欠かせないアイテムもプロも納得の品揃えでご提供。物流・倉庫向けのコンテナや、大型物流用品などのアイテムもプラスしました。

## 飲食業務用品ショップ

食器にキッチンペーパー、ラップ、食材まで、飲食業のプロのための業務用アイテムを集めました。ナップキン、ストローなどの消耗品も選べる豊富なカラーをご用意。



アスクルエージェント



株式会社近藤商会

〒041-0824  
函館市西桔梗町589番地  
TEL 0138-49-3311

アスクルについてのお問合せは

フリーダイヤル **0120-161-464**

<http://www.kond.co.jp>